

# 祝

## 茨城県勢 44年ぶりの快挙

### 特集

### 明秀学園日立高等学校サッカー部

# インターハイ優勝の軌跡



高校生の熱い夏、インターハイ。明秀学園日立高等学校のサッカー部は、県勢として44年ぶりにその頂点に立ちました。今号では、監督や選手たちのインタビューを通して、インターハイ優勝を振り返ります。

写真は決勝戦の試合前に集中力を高める明秀イレブン

## Interview



まんば つとむ  
萬場 努 監督

平成19年に明秀日立サッカー部監督に就任。就任後、7度の全国大会出場を経て、令和5年インターハイ全国大会でチームを優勝に導く。

この度は、優勝おめでとうござい  
ます。現在の率直な気持ちをお聞  
かせください。

ありがとうございます。正直な  
ところ、私としては、優勝という  
実感はあまりなく、ただ全ての試  
合に勝てたという満足感でいつぱ  
いです。選手たちは、日立市にあ  
る学校の代表として一生懸命頑  
張ってくれました。

先の関東大会県予選で敗れ、それ  
からノーシードでの県大会優勝、  
全国制覇となりました。

私は、指導のモットーとして、  
自分の考えを押し付けず、何をす  
べきかを選手に問いかけ、考えさ  
せ、サッカーだけでなく、大人に  
なって、どのカテゴリでも必死に

頑張れる人になりたいという気持ち  
で接しています。

令和5年5月に行われた関東大  
会県予選では、けが人が出たり、  
生活の面で学校で怒られたりと、  
環境が良くなく、それがプレーに  
も現れ、2回戦敗退という結果に  
なったと思っています。敗戦が選  
手の技術でなく、マインド的な問  
題と考え、人間性を磨くよう、2  
週間はサッカーをせず、学校生活  
などを含め、自分がどうあるべき  
かを考えさせました。選手間での  
コミュニケーションを取らせるな  
ど、コーチ・保護者も一体となっ  
て、良い環境づくりを心掛けてま  
した。もともとポテンシャルは高い  
子たちでしたので、それが良い  
きっかけとなり、プレーにも良い  
影響を与えたと思っています。

- ③ DF 3年 飯田朝陽
- ④ DF 3年 若田部 礼
- ⑤ DF 3年 山本 凌
- ⑧ MF 3年 長谷川幸蔵
- ⑨ FW 3年 熊崎瑛太
- ⑩ FW 3年 根岸 隼





**1回戦、3回戦では、東西のプレミアリーグの首位を走る静岡学園と青森山田に競り勝ちました。戦況を振り返っていかがですか。**

一番強いと感じたのは、やはり青森山田です。王者の貫禄というか、雰囲気があり、フィジカルがとて強く感じました。この試合は、天気の関係で開始時間が遅れたことにより、応援団が試合前に帰らなければならぬ事態となっていました。その事情を選手たちに説明し「良い結果を皆に報告しよう!」と言った時、選手の目付きが鋭く変わったのを記憶しています。その強い気持ちがプレーにも現れ、勝てたと感じています。

一番難しかった試合は、4回戦の高知戦です。強豪を突破したことで周りの見る目が変わり、注目度も上がったことで変なプレッシャーがかかりましたが、「泥臭くてもいいから勝つ!」という気持ちで戦いました。

**決勝は、2対0から追いつかれる展開となりました。**

おっしゃるとおりです。相手が強かったという面もあります。が、ガス欠という面もありました。相手は5戦目、こちらは6戦目。また、こちらは強豪校との対戦を

含め、全ての試合を全力で戦ってきたので、心身の両面で厳しかったです。PKになった時は、両方優勝でいいじゃないかと正直思いました。選手たちは、よく頑張りました。

**冬の選手権が始まります。意気込みをお聞かせください。**

優勝したことで、追う立場から追われる立場となり、我々に勝ちたいというチームが多く出てきます。決して慢心することなく、地に足を付けてしっかりと戦っていきたいと思っています。

**最後に市民の皆様へ一言お願いします。**

今回の優勝により知らない人にも声を掛けられるようになり、大変幸せなことと感じています。我々は、日立市にある学校ですから、やはり地域の期待に応え、愛される存在になりたいと思っています。サッカーでは、7年前から小・中学生を対象としたサッカースクールを開き、3年ほど前から幼稚園でもサッカーを教えています。日立市の子どもの素質は高いので、ここ明秀日立で磨き、未来に羽ばたいてほしいと思っています。応援よろしく願います。